

**NGO活動環境整備支援事業
（H22、H23（予定））**

民間援助連携室

全体予算

H22 約1億6522万円

H23 約1億6336万円

1. NGO相談員

H22 【約5642万円】 17団体

H23 【約5642万円】 17団体

＜H22からの主な変更点＞

●東京枠：5団体→4団体、中部枠：2団体→3団体

2. NGOインターン・プログラム

H22 【約5189万円】 20名

H23 【約5307万円】 20名

3. NGO長期スタディ・プログラム

H22 【約3230万円】 16名

H23 【約3062万円】 10名程度

＜H22からの主な変更点＞

●実務研修型、研修受講型、共に柔軟な派遣期間（1～6ヵ月）を設定しました。

4. テーマ別能力向上プログラム

H22 【約2459万円】

（1）NGO研究会（4分野）（約1895万円）

分野：①企業との連携、②マイノリティ支援、③環境、④ネットワークNGOのあり方

（2）NGOの組織・活動に係るデータブック作成（約486万円）

H23 【約2325万円】 NGO研究会（5分野）

分野：①MDGs、②フェアトレードを通じた国際協力、③企業とNGOの連携、

④大学とNGOの連携、⑤国際協力におけるNGOの役割（自由テーマ枠）

※3月上旬公示開始予定

＜H22からの主な変更点＞

●海外における調査等を可能とします（ただし、国内での移動も含め、旅費は国家公務員旅費規程で定める金額を上限とし、航空券は、最も安価なエコノミークラスの航空券を手配することとします）。

●人件費は当省の定めるマニュアルに沿って計上することとなりました。

（マニュアルでは受託団体の規定に沿って人件費を計上することとしています。）

●受託団体決定後、必要に応じて概算払いを検討します。

（了）